

直徑ハ a ド、高サハ b デアル。

コノ箱ト茶筒トノ容積ノ比ヲ計算セヨ。

ニ ニツノ直圓錐ガアル。底面ノ直徑ハ x ト y デ、高サハ y ト x デアル。

コノ直圓錐ノ體積ノ比ヲ計算セヨ。

三 半徑ガ k 、中心角ガ α° の扇形デ圓錐ヲ作ルト、ソノ母線ノ長サト底面ノ直徑トノ比ハドノヤウナ式デ表サレルガ。

側面積ト底面積トノ比ハドウカ。

四 長サ a ノ直線ノ半分ヲ一邊トスル正三角形ヲニツ作レ。

又、同シ長サノ直線ノ三分ノ一ヲ一邊トスル正三角形ヲ三ツ作レ。

前ノ正三角形ノ面積ノ和ト、後ノ正三角形ノ面積ノ和トノ比ヲ計算セヨ。

次ニ、2等分、3等分スル代リニ、 m 等分、 n 等分シタリテ、同様ノ比ヲ計算セヨ。

五 次ノ式ヲ簡單ニセヨ。

$$(1) \quad 2x^2 \times (-4y)^2 \quad (\text{ロ}) \quad \left(-\frac{3}{2}x^3y\right) \times \left(-\frac{5}{3}xy\right)$$

$$(2) \quad \{(-a)^3\}^3 \div \{(-a)^3\}^2 \quad (=) \quad \frac{x^2z^3}{yz}$$

$$(3) \quad \frac{a^2bc}{ab^2c} \quad (\text{メ}) \quad \frac{x^2y}{z} \times \frac{z}{xy^2}$$

$$(4) \quad \frac{3a}{-4b} \times \frac{12b^2}{9a^2} \quad (\text{チ}) \quad \frac{x^2y}{z} \times \frac{(-z)^3}{xy^2}$$

$$(5) \quad \frac{16a^3}{3xy} \div \frac{-20a}{9y} \quad (\text{ヌ}) \quad \frac{(3x)^2}{4y} \div \frac{3x^2}{(-2y)^2}$$

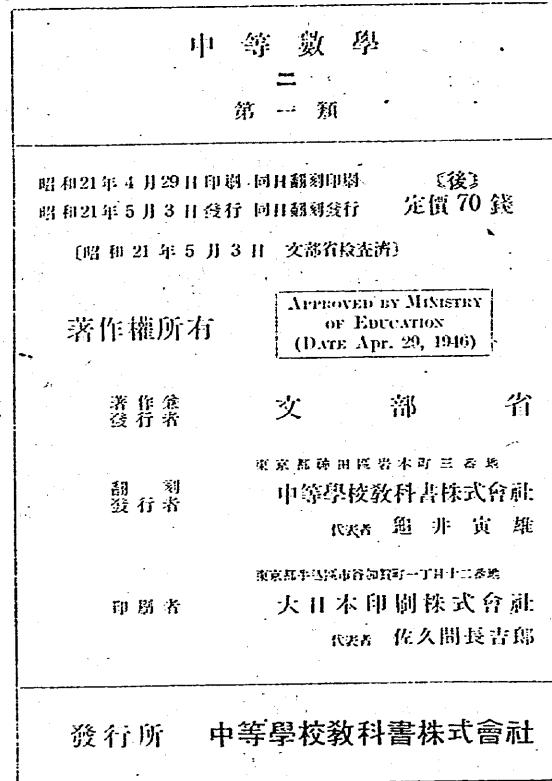
中等數學

二 第一類



文部省

[後] ￥.70



APPROVED BY MINISTRY
OF EDUCATION
(DATE Apr. 29, 1946)

27

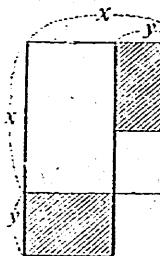
$$(ル) \frac{-72a^3}{bc} \div \frac{8a}{b^3c^2} \quad (ヲ) \frac{-27p^3q^3}{x} \div \frac{-9p^3q^3}{y^2}$$

$$(ツ) \left(\frac{a^2b}{-xy}\right)^2 \times \left(\frac{2x}{-a}\right)^3 \div \left(\frac{-y}{4b^2}\right)^2$$

$$(カ) \left(\frac{-ab}{x^2y}\right)^2 \times \left(\frac{3y}{ab^2}\right)^3 \div \left(\frac{y}{b^4}\right)^2$$

三式ノ乗法

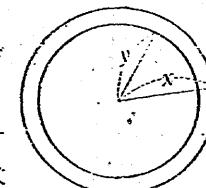
問一 圓形ノ池ガアツテ、ソノマハリニ幅ノ一樣ナ路ガアツ。コノ路ノ面積ヲ計算スルソニ、眞中ヲ通ル線ノ長サ a = 幅 h ヲ



掛ケテ ah トシタ。

コレデ正シイカド
ウカク調ベヨ。
問二 左ノヤウナ
圖ヲ書イテ、次ノ式
ガ正シイコトヲ確カメヨ。

$$(x+y)(x-y) = x^2 - y^2$$



x, y ガドノヤウナ數デモ上ノ式ハ正シイカドウカ。

問三 次ノ式ガ正シイカドウカヲ調ベヨ。

$$(ア) (x+a)^2 = x^2 + 2ax + a^2$$

$$(ヒ) (x-a)^2 = x^2 - 2ax + a^2$$

$$(オ) (x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$$

$(3x+2)(2x-7)$ ノヤウナ掛算ヲスルニハ、次ノヤウニスルトヨイ。

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{c} 3x+2 \\ 2x-7 \\ \hline 6x^2+4x \\ -21x-14 \\ \hline 6x^2-17x-14 \end{array} & \begin{array}{l} (3x+2)(2x-7) \\ = (3x+2) \times 2x + (3x+2) \times (-7) \\ = (6x^2+4x) + (-21x-14) \\ = 6x^2-17x-14 \end{array} \end{array}$$

上ノ左右ノ計算ノ仕方ヲ比較セヨ。

二つ以上ノ式ノ掛け算シテ、単項式ノ和・差ノ形ニスルコトヲ、元ノ式ヲ展開スルトイフ。

一 縦ガ一寸、横ガ一寸五分ノ矩形ガアル。コノ縦・横ヲ同ジ長サダケ長クスルト面積ハドレダケ増スカ。

又、同ジ長サダケ短クスルトドウカ。

二 正方形ノ一邊ヲ五間長クシ、他ノ邊ヲ五間短クシタラ、面積ガ二百坪ノ矩形ニナツカ。

元ノ正方形ノ邊ノ長サヲ求メヨ。

三 二邊ノ長サノ比ガ 3:2 の矩形ガアル。コノ長イ邊ヲ二間縮メ、短イ邊ヲ五間伸シタラ、面積ハ四十五坪増シタ。

元ノ矩形ノ二邊ノ長サハ各々幾ラカ。

四 次ノ式ヲ展開セヨ。

(イ) $(a+b)^3$ (ウ) $(a-b)^3$

五 次ノ式ヲ展開セヨ。

(イ) $(2x-3)^2$	(ロ) $(11-3x)^2$
(ハ) $(7x+4)^2$	(サ) $(-2x+5)^2$
(ホ) $(-x-8)^2$	(タ) $(5x+3)(5x-3)$

(ト) $6\left(2x-\frac{1}{3}\right)^2$ (チ) $\left(x+\frac{1}{2}\right)^3$

(リ) $\left(\frac{x}{2}+\frac{2}{3}\right)\left(\frac{x}{2}-\frac{2}{3}\right)$ (ス) $(x+2)^3$

(ル) $(x-1)^3$ (フ) $(-x-2)^3$

(ワ) $(x+a)(x-b)$ (カ) $(x-a)(x-b)$

六 次ノ式ヲ暗算デ展開セヨ。

(イ) $(x+3)(x+2)$ (ウ) $(x+4)(x+5)$

(ハ) $(x-3)(x+4)$ (エ) $(x-2)(x-3)$

(ホ) $(x+1)(x+6)$ (ヘ) $(x-1)(x-6)$

(ト) $(x-6)(x+2)$ (チ) $(x+3)(x+4)$

七 次ノ式ヲ展開セヨ。

(イ) $(7x+3)(x+5)$ (ウ) $(7x-3)(x-5)$

(ハ) $(7x-3)(x+5)$ (エ) $(x+y)(2x+y)$

(ホ) $(3x+y)(2x-y)$ (ヘ) $(8a-3b)(15a+17b)$

(ト) $\left(x-\frac{1}{3}\right)\left(x+\frac{2}{3}\right)$ (チ) $\left(\frac{1}{2}x-\frac{2}{3}\right)\left(\frac{2}{3}x-\frac{3}{4}\right)$

(リ) $\left(\frac{x}{2}-\frac{7}{5}y\right)\left(\frac{2x}{3}-\frac{3}{4}y\right)$ (ス) $\left(-\frac{3}{2}x-\frac{1}{3}\right)\left(-\frac{2}{3}x-\frac{1}{2}\right)$

(ル) $(x+2)(x-3)(x-4)$ (フ) $(2x^2-x+7)(x+1)$

(ワ) $(6-x^2+8x)(3-x)$ (カ) $(x^2+x+1)(x-1)$

(ト) $(2x+y-5)(x-y+3)$ (タ) $(3y-2x+5)(3-y-x)$

八 次ノ計算ヲセヨ。

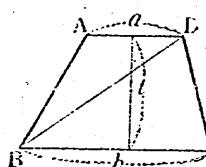
(イ) $(100+1)(100-1)$ (ウ) 81×79

(ハ) 10002×9998 (エ) 102^2

四 因数分解

問一 梯形ノ上底・下底及ビ高サソレヅレ a, b, t トスル。

先づ、右ノ圖ノ三角形 ABD, BCD ノ面積ヲ求メ、次ニ、梯形ノ面積ヲ求メルト公式ヲ作レ。



問二 $x^2 - 3x + x(x-3)$ トガ等シコトヲ説明セヨ。

コノヤウニ、一ツノ式ヲ幾ツカノ式ノ積ノ形ニ直スコトヲ、因数=分解ハルトイヒ、積ノ形ニ直シタ場合ニ、各々ノ式ヲ元ノ式ノ 因数 トイフ。

問三 次ノ式ヲ因数=分解セヨ。

(イ) $x^3 + 9x$	(ウ) $3ab^2 - 2a^2b$	(エ) $x^2 - 9$
(エ) $4x^2 - 25$	(オ) $x^2 - 4x + 4$	(オ) $4x^2 - 12x + 9$
(ト) $x^2 - 5x + 6$	(チ) $6p^2 - 13pq + 6q^2$	

一 右ノ圖ノヤウニ幅ノ一様ナ道路ガアル。ソノ面積ヲ計算スルノニ、

道路ノ真中ヲ通ル線ノ長サニソノ幅

ヲ掛ケタ、コレデ正シイカドウカヲ調べヨ。

二 温度 0°C ノ時、長サ l 棍ノ棒ガアル。コノ棒ノ線膨脹率ヲアシテ、温度 $d^\circ\text{C}$ ノ時ノ長サ l' 棍ヲ求メル公式ヲ作レ。

三 次ノ式ヲ因数=分解セヨ

(イ) $3x^3 + 4x^2$	(ウ) $x^2 - 16$
-------------------	----------------

- | | |
|---------------------------|--|
| (ハ) $9x^2 - 49$ | (ニ) $x(x+1) - (x+1)^2$ |
| (ホ) $x^2 - 6x + 9$ | (ヘ) $4x^2 + 12x + 9$ |
| (ト) $x^2 - 3x + 2$ | (チ) $x^2 - 4x - 5$ |
| (リ) $x^2 - 4xy + 4y^2$ | (ス) $x^2 - 7xy + 12y^2$ |
| (ル) $x^4 + 2x^2y^2 + y^4$ | (ヲ) $x^2 - \frac{2}{3}xy + \frac{1}{9}y^2$ |
| (ワ) $a^3 - 2a^2b + ab^2$ | (カ) $a^2p + p - 2ap$ |

五 式ノ除法

問一 次ノ二ツノ計算ヲ比ベテ、式ノ割算ノ仕方ヲ考ヘヨ。

$$\begin{array}{r} 23 \\ 12) 279 \\ 24 \quad \overline{) 39} \\ 36 \quad \overline{) 3} \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 2x+3 \\ x+2) 2x^2+7x+9 \\ 2x^2+4x \quad \overline{) 3x+9} \\ 3x+6 \quad \overline{) 3} \\ 3 \end{array}$$

問二 $x+2 = 2x+3$ ヲ掛ケテ 3 ヲ加ヘルト、元ノ割ラレグ式 $2x^2+7x+9 =$ ナル。コレヲ確カメヨ。

コノ計算ト上ノ割算ノ仕方トヲ比ベヨ。

問三 次ノ計算ヲセヨ。

(イ) $(2x^2 - 5x + 2) \div (x-2)$	(ウ) $(x^3 - y^3) \div (x-y)$
----------------------------------	------------------------------

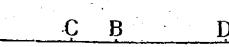
一 次ノ計算ヲセヨ。又、ソノ結果ヲ驗セ。

(イ) $(2x^2 - 9x + 6) \div (x+3)$	(ウ) $(4x-5) \div (2x+3)$
----------------------------------	--------------------------

(エ) $(3x^2 - 8x + 14) \div (x-5)$	
-----------------------------------	--

- (=) $(5x^2 + 16x - 28) \div (x - 13)$
 (示) $(7 - 3x^2 + 16x) \div (5 - x)$ (～) $(6x^2 - 5x - 4) \div (2x + 3)$
 (ト) $(x^3 - 8x^2 - 7x - 6) \div (x - 2)$
 (フ) $(x^2 - 6xy + 8y^2) \div (x - 4y)$
 (リ) $(x^3 + y^3) \div (x + y)$

六 分數式トソノ計算

問一 直線 AB の長サハ a デ, C, D ハコレヲ $m:n$ ノ比ニ
内分及ビ外分スル點デアル。 

求メヨ。次ニ, CD の $BC + BD$ トシテ計算セヨ。又, $AD - AC$ トスルトドウカ。

問二 分數ノ寄算・引算及ビ約分ノ仕方ヲ考ヘテ, 次ノ分數式ヲ簡単ニセヨ。

(イ) $\frac{3}{x} + \frac{5}{x-2}$	(ロ) $\frac{8}{x+4} - \frac{8}{x-4}$
(ハ) $\frac{x+1}{2x+3} \div x$	(＝) $\frac{x}{x-4} - \frac{16}{x^2-4x}$
(示) $\frac{7x}{x^2-5x}$	(～) $\frac{4x^2+x}{x^3+2x^2}$

一 五里ノ道ヲ同ジ速サデ往復スルノト, 往キニハソレヨリ
モ毎時半里速ク, 歸リニハ半里遅ク歩クノトデハ, ドチラガ早
ク歸レバカ。

二 二數 a, b ガアツテ, $a > b$ ヨリ大キイ, m, n ガ正ノ數
デアル時, 三ツノ數 $a, b, \frac{ma+nb}{m+n}$ の大小關係ヲ不等式デ示セ。

三 每時 h 杆ノ速サノ飛行機ガ, 甲地カラ 200 杆離レタ乙地
マデ飛ブノニ, ヨノ飛行機ノ速サノ p 倍ノ速サノ追ヒ風ヲ受ケ
ル時ト, 風ガナイ時トノ所要時間ノ比ヲ求メヨ。

又, 兩地間ヲ往復スルノニ, 上ニ示シタ速サノ風ガアル時ト
風ガナイ時トノ, 往復ニ要スル時間ノ比ヲ求メヨ。

四 一次ノ分數式ヲ簡單ニセヨ。

(イ) $\frac{x^2}{x^2-x}$	(ロ) $\frac{2x-1}{2x^2-x}$
(ハ) $\frac{3(x+1)}{x^2+x}$	(＝) $\frac{pv}{pv+pv^2}$

五 式ノ二ツノ式ノ和ト差(第一式カラ第二式ヲ引ク)ヲ計算セヨ。

(イ) $\frac{2}{x-4}, \frac{2}{x+4}$	(ロ) $\frac{x}{3x+2}, \frac{2x}{x-1}$
(ハ) $x, \frac{x}{x-1}$	(＝) $\frac{x}{3x-2}, \frac{3}{2x-5}$

七 種々ノ問題

一 數ノ列ガアル。隣リ合フ二ツノ數ノ差ヲ作ルト, 第二ノ
數ノ列が出來ル, コノ列カラ, 更ニ隣リ合フ二ツノ數ノ差ヲ作
ルト, 第三ノ數ノ列が出來ル。

コノヤウナコトヲ, 次頁ニアル立方數ノ列カラ始メテ, 何回
繰り返シテミヨ。

数	1	2	3	4	5	6	...
立方数	1	8	27	64	125	216	...
第一階差	7	19	37		
第二階差							

各列ノ數ハドノヤウナ規則ニ從ツテ並ンデキルカ。ソノ規則ヲ言ヒ表セ。

二 直圓錐臺ノ上底・下底ノ半徑及ビ高サ
ヲソレヅレ a, b, c トスベト、ソノ體積ハド
ノヤウナ式デ書キ表サレルカ。ソノ式ヲ作レ。

三 中空ノ鐵ノ球ガアツテ、ソノ厚ミハ a 、
内徑ハ b デアル。コノ鐵ノ體積ヲ計算スルノ
ニ、内徑・外徑ノ相加平均ヲ直徑トスル球ノ
表面積=厚ミヲ掛ケタ。コノ近似値ハ實際ヨ
リモ大キイカ、又ハ、小サイカ。

又、内徑・外徑ノ相乘平均ヲ直徑トスル球
ノ表面積=厚ミヲ掛ケタラドウカ。

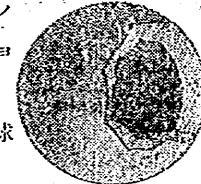
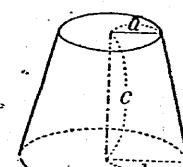
上デ求メタ近似値ノウチ、ドチラガ實際ニ近イカ。

二ツノ數ノ相加平均トハ、ソノ數ノ和ノ半分ノコトデアル。
又、二ツノ正ノ數ノ相乘平均トハ、積ノ平方根ノコトデアル。

四 次ノ各組ノ數ノ大小關係ヲ謂ベヨ。但シ、 $a > b > 0$ トスル。

$$(1) \sqrt{a}\sqrt{b}, \sqrt{ab}$$

$$(2) \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}, \sqrt{\frac{a}{b}}$$



$$(1) \sqrt{a} + \sqrt{b}, \sqrt{a+b} \quad (=) \quad \sqrt{a} - \sqrt{b}, \sqrt{a-b}$$

五 次ノ計算ヲセヨ。

$$(1) \frac{(-4x)^2}{(-6x)^2y} \quad (2) \frac{-2xy^2}{(-2x)^2y}$$

$$(3) (-3x)^2 \div (-3x^2) \quad (=) \quad \left(-\frac{a}{3}\right)^2 \div \frac{a^2}{(2b)^2}$$

$$(4) \frac{y}{(x-2)^3} \div \frac{y^2}{x^2-4}$$

$$(5) \frac{(x+1)}{(x-2)(x-3)} \times \frac{(x-3)}{(x+1)(x-2)}$$

$$(6) (x+1)^2 - (x+1)(x-1) - 2x - 1$$

$$(7) (x+2)(x-3) - (x+3)(x-2) - 3x + 5$$

$$(8) (2x-3)(x-5) - (3x-1)(2x+1)$$

$$(9) (x-1)(2x-5)^2 - (x-1)^3$$

$$(10) \frac{1}{x^2-y^2} - \frac{1}{x-y} \quad (11) 1 + \frac{4}{a-1} = \frac{3}{a+1}$$

$$(12) \frac{x-9}{x^2-2x-1} - \frac{1}{x^2-4} \quad (13) \frac{1}{x^2-3x+2} - \frac{1}{x^2-2x-1}$$

切り口ノ面積ガ四十五平方種ヨリ小サクナルノハ、ドノヤウナ場合カ。

問六 二次函数ノ图表ヲ一次函数ノ图表ト比ベヨ。

一 幅一間、長サ四間ノ金網ガアル。コノ金網ヲ下ノ圖ノヤウニ折リ曲ゲテ、庭ニ鶏小屋ヲ作ラウト思フ。

小屋ノ面積ヲナルベク大キクスルニハ、ドノヤウニ作ルトヨイカ。

小屋ノ面積ヲ一坪半ニスルコトガデキルカ。

二 幅三十六厘ノブリキ板ヲ、右ノ圖ノヤウニ二ツニ切り、各々丸イ管ヲ作ラウト思フ。

二ツノ管ノ切り口ノ面積ノ和ハ、切り方ニヨツテドノヤウニ變ルカ。

コレガ最モ小サクナルノハ、ドノヤウニ切ツタ場合カ。圖表ニ書イテ調べヨ。

三次ノ二次函数 y ノ値ヲ最モ大キクスルカ、或ハ最モ小サクスルヤウナ x ノ値ヲ求メヨ。

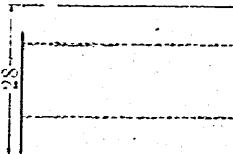
$$(1) \quad y=x(10-x) \quad (2) \quad y=7x-x^2$$

$$(3) \quad y=x^2-8x \quad (4) \quad y=x^2+(10+x)^2$$

二次函数

一 二次函数ト图表(一)

幅28厘ノブリキ板ガアル。コレヲ右ノ圖ノヤウニ折リ曲ゲテ、切り口ガ矩形ノ形ヲシタ極ヲ作ルト、切り口ノ面積ハソノ深サニヨウテ變ル。



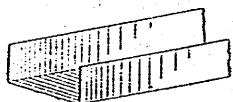
問一 楼ノ深サトソノ切り口ノ面積トノ關係ヲ示ス式ヲ作レ。

又、ソノ關係ヲ图表ニ示セ。

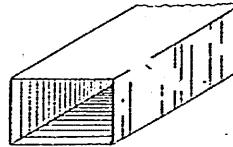
問二 切り口ノ面積ヲ最モ大キクスルニハ、ドノヤウニ折リ曲ゲルトヨイカ。コレヲ图表デ調べヨ。

問三 楼ノ切り口ノ面積ヲ九十平方厘ニスルニハ、ドノヤウニ折リ曲ゲルトヨイカ。

切り口ノ面積ガ八十平方厘ヨリ大キクナルノハ、ドノヤウナ場合カ。



問四 前ノブリキ板ヲ、右ノ圖ノヤウナ四角柱ノ形ニ折リ曲ゲテ筒ヲ作り、ソノ切り口ノ面積ヲ最モ大キクスルニハ、ドノヤウニ折リ曲ゲルトヨイカ。



問五 前問デ、切り口ノ面積ヲ四十平方厘ニスルニハ、ブリキ板ヲドノヤウニ折リ曲ゲルトヨイカ。



四 次ノ二次函數ノ圖表ヲ書ケ。

ソレヲ用ヒテ、 x ノドノヤウナ値ニ對シテ、 y ノ値ガ12ニナルカヲ調ベヨ。

又、 x ノドノヤウナ範囲ノ値ニ對シテ、 y ノ値ガ12ヨリ大キクナルカヲ調ベヨ。

(イ) $y = x^2 - x$

(ウ) $y = 7x - x^2$

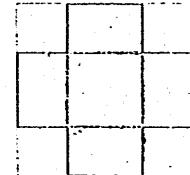
(エ) $y = x^2 - 4x$

(オ) $y = -x^2 - 8x$

(カ) $y = -x^2 - 6x$

(シ) $y = x^2 + 6x + 21$

五 一邊ガ一尺二寸ノ正方形ノ厚紙ガア
ル。コノ四隅カタ、右ノ圖ノヤウニ同ジ大
キサノ正方形ヲ切り落シテ箱ヲ作り、箱ノ
容積ヲ最大キタルニハ、切り落ス正方
形ノ一邊ノ長サヲ幾ラニスルトヨイカ。



二 二次函數ト圖表(二)

前節ニ續イテ、二次函數ノ式ト圖表ヲ觀察シ、ソノ特徵ヲ調
ベヨウ。

問一 一次ノ三ツノ函數ノ圖表ヲ書キ、ソレラノ圖表ノ達フ點
ヲ述ベヨ。

$y = x$, $y = x^2$, $y = x^3$

問二 一次ノ二次函數ノ圖表ヲ書キ、ソノ圖表ノ間ノ關係ヲ調
ベヨ。

(イ) $y = 2x^2$

(ウ) $y = 2x^2 + 5$

(エ) $y = 2(x-2)^2$

(オ) $y = 2(x-2)^2 + 6$

問三 前問デ調ベタコトヲ式ノ上カラ説明セヨ。

二次函數ノ圖表ハ「ハラフモソ」トイフ曲線デアル。

二次函數ノ圖表ニハ、上ニ開ク抛物線ニナル場合ト、下ニ開
ク抛物線ニナル場合トガアル。

コレヲ式ノ上デ判定スル方法ヲ考ヘヨウ。

問四 一次ノ二式函數ノ圖表ヲ書ケ。

(イ) $y = x^2$

(ウ) $y = x^2 + x$

(エ) $y = -x^2$

(オ) $y = -x^2 + x$

問五 二式函數 $y = ax^2 + bx + c$ の圖表ガ、上ニ開ク抛物線ニ
ナルノハ、係數ガドノヤウナ場合カ。下ニ開ク場合ハドウカ。

又、ソノ理由ヲ明ラカニセヨ。

問六 二式函數 $y = 2x^2$ の圖表ハ、 y 軸ヲ對稱軸トスル抛物
線デアル。コレヲ式ノ上カラ説明セヨ。

一 次ノ二次函數ノ圖表ヲ書キ、ソノ圖表ノ間ノ關係ヲ調ベ

(イ) $y = -3x^2$

(ウ) $y = -3x^2 + 4$

(エ) $y = -3(x+2)^2$

(オ) $y = -3x^2 - 12x - 7$

今調ベタコトヲ式ノ上カラ説明セヨ。

二 次ノ各組ノ二次函數ニ就イテ、圖表ノ位置關係ヲ述ベヨ

(イ) $\begin{cases} y = 2x^2 \\ y = -2x^2 \end{cases}$

(ウ) $\begin{cases} y = 2x^2 + 4x \\ y = -2x^2 + 4x \end{cases}$

三、函数 $y=x^2+px$ で、 x の係数 p を變へると、ソレニ應じて圖表も變る。

x の係数 p と圖表の位置との關係ヲ調べよ。

四、一次ノ三次函数ノ圖表ハ、ドノヤウナ直線ニツイテ對稱アルカ。ソノ直線ノ式ヲ書ケ。

$$(1) \quad y = x^2 - 8x \quad (2) \quad y = -x^2 + 5x$$

$$(3) \quad y = 2x^2 + 9x \quad (4) \quad y = x^2 + px + q$$

五、二次函数 $y=ax^2+bx+c$ の圖表ニ對稱軸ガアリ。コレヲ證明セヨ。

六、 y は x の二次函数で、 x の値ガ 0, 2, 4 の時、 y の値ハ 10, 0, 10 デアル。

コノ函数ヲ表ス式ヲ書ケ。

x の値ガ 1, 3, 5 の時、 y の値ガ -10, 10, -10 デアルトドウカ。

三、二次函数ノ最大・最小

二次函数ガ最大又ハ最小トナルノハ、下ノヤウナ場合デアルカヲ考ヘヨウ。

問一、四ツノ二次函数。

$$y = 2x^2 - 5x, \quad y = 2x^2 - 5x + 4$$

$$y = -2x^2 + 6x, \quad y = -2x^2 + 6x + 3$$

ニ就イテ、次ノコトヲ調ベヨ。

- (1) x の値が増スニツレテ、 y の値ハ増スガ、或ハ減ルカ。
 (2) y の値ガ最大又ハ最小トナルノハ、 x ガドノヤウナ値

ニナツク時カ。

問一ノ(1), (2)ヲ、式ノ變形ニヨツテ解ク方法ヲ工夫シヨウ。

問二、二次函数ノ値ヲ最大又ハ最小ニスル x の値ハ、式ノ上カラ簡單ニ求メラレル。ソノ方法ヲ考ヘヨ。

問三、一次ノ函数ノ式ヲ適當ニ變形シテ、 y の値ヲ最大又ハ最小ニスル x の値ヲ求メヨ。

$$(1) \quad y = x^2 - 4x \quad (2) \quad y = 3x^2 + 6x - 1$$

$$(3) \quad y = -x^2 - 2x + 12 \quad (4) \quad y = -2x^2 + 8x - 3$$

問四、縦・横ノ長サノ和ガ十二津ニナルヤウナ矩形ハ無數ニ多イ。コノヤウナ矩形ノツチデ、面積ガ最モ大キイノハドノヤウナ矩形デアルカ。

一、一次ノ四ツノ二次函数ニ就イテ、問一ノ同様ノコトヲ調ベヨウ。

$$(1) \quad y = -x^2 \quad (2) \quad y = -x^2 + 3$$

$$(3) \quad y = 3x - x^2 \quad (4) \quad y = 3x - x^2 + 5$$

二、一次ノ函数ノ最大ノ値又ハ最小ノ値ヲ求メヨ。

$$(1) \quad y = 16x - 2x^2 \quad (2) \quad y = 3x^2 + 7x$$

$$(3) \quad y = 8 + 4x - 5x^2 \quad (4) \quad y = (x+4)(x+6)$$

三、二次ノ二次函数ハ、 x ガドノヤウナ値ニナツク時、最大又ハ最小ニスルカ。式ヲ適當ニ變形シテ考ヘヨ。

$$(イ) \quad y=3x^2-x+5 \quad (ウ) \quad y=5-6x^2+8x$$

$$(ハ) \quad y=ax^2-bx+c \quad (a, b, c \text{ は定マツタ数})$$

四 直角ヲハサム二邊ノ和ガ十五楕ニ等シイヤウナ直角三角形ノウチデ、面積ノ最モ大キイモノヲ求メヨ。

五 長サ四尺ノ紐ヲ二ツニ切ツテ、ソノ各々ヲ周トスル二ツノ正方形ヲ作り、ソノ面積ノ和ヲ最モ小サクスルニハ、ソノ紐ヲドノヤウニ切レバヨイカ。

六 電車線路トコレニ直交スル街道ガアル。コノ街道ヲ走ル乗合自動車ガ踏切りヲ渡ツテカラ二十秒後ニ、電車ガソコヲ通ツタ。

電車ト自動車トノ直線距離ガ最モ小サクナルノハツカ。
但シ、電車ト乗合自動車ノ速サハ、ソレゾレ毎時六十糾、三十糾トスル。

四 根ノ近似

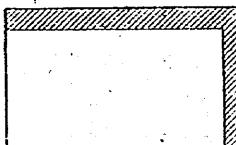
横八間、縦五間ノ敷地ニ、右ノ圖ノヤウナ十坪ノ島ヲ作ラウト思フ。

幅ハ同ジニ作ルトシテ、ドレクラキニスレバヨイカ者ヘヨウ。

問一 幅ヲ x 间、面積ヲ y 坪トシテ、 x ト y トノ關係ヲ式ニ書き表セ。

次ニ、求メル幅ヲ x 间トシテ方程式ヲ作レ。

前問デ作ツタ方程式ヲ解クニハ、函数



$$y=-x^2+13x$$

ヲ 10 ニスル x の値ヲ求メレバヨイ。又ハ、函数

$$y=-x^2+13x-10$$

ヲ 0 ニスル x の値ヲ求メテモヨイ。

問ニ 函数 $y=-x^2+13x-10$ の圖表ヲ書ケ。ソノ圖表ヂ、先ノ方程式ノ根ノ大體ノ値ヲ求メヨ。

問三 圖表カラ、方程式

$$-x^2+13x-10=0$$

ノ根ヲ讀ンデ 0.8 ノ得タ。

コノ近似値ハ根ヨリモ大キイカ、或ハ小サイカ。ソノ調べ方考ヘヨ。

問四 前問ノ根ノ近似値ヲ小數第二位マテ求メル方法ヲ考ヘヨ。

島ノ幅ハ何尺何寸ニスレバヨイカ。

一 次ノ方程式ノ根ノ近似値ヲ求メヨ。

$$(イ) \quad x^2-4x+1=0 \quad (ウ) \quad 2x^2+x-8=0$$

二 次ノ不等式ヲ圖表デ解ケ。必要ナ數値ハ適當ナ近似値ヲ用ヒヨ。

$$(イ) \quad x^2-8x+5<0 \quad (ウ) \quad 2x^2-15>0$$

三 縦 160 極、横 100 極ノ鐵板ガアル。四隅カラ等シイ正方形ヲ切リ落シ、コレヲ折り曲ゲテ 140 立入リノ水槽ヲ作ルニハ、切リ落ス正方形ノ一邊ノ長サヲ幾ラニスレバヨイカ。

五 二次方程式ノ解キ方

方程式ハ图表ヲ用ヒテモ解ケルガ、計算デモ解クヨトガズキル。

問一 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \quad x(x-9)=0 \quad (ロ) \quad (x-2)(x+5)=0$$

$$(ハ) \quad (2x-1)(3x-5)=0 \quad (オ) \quad x^2-8x+15=0$$

問二 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \quad x^2=49 \quad (ロ) \quad 4x^2=81$$

$$(ハ) \quad x^2=6 \quad (オ) \quad 3x^2-5=2x^2+7$$

$$(ホ) \quad (x-3)^2=49 \quad (エ) \quad (2x-5)^2=81$$

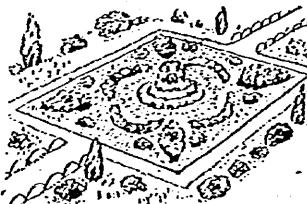
正ノ数ノ平方根ハニツアル。例ヘバ、6ノ平方根ハ $\sqrt{6}$ ト $-\sqrt{6}$ デアル。
一般ニ、正ノ数 a ノ平方根ノウチ、正ノ方ヲ \sqrt{a} 、負ノ方ヲ $-\sqrt{a}$ ト表ス。

一邊が五間ノ正方形ノ花壇ガアル。ソノ周リニ小路ヲツケ、小路ノ總面積ヲ約五坪ニスルニハ、路ノ幅ヲドレクラキニスルトヨイカ、コレヲ計算デ求メル方法ヲ考ヘヨウ。

小路ノ幅ヲ x 間トシテ方程式ヲ作ルト、次ノヤウニナル。

$$(5+2x)^2-5^2=5$$

コノ左邊ヲ展開シテ整頓スルト



$$4x^2+20x-5=0$$

トナル。

コレハ前二問ノヤウニ簡単ニハ解ケナイ。シカシ、始メノ式ノ二乗ノ形ソノマニシテオクト、コレハ問ニテ考ヘタノト同ジ形ノ方程式デアル。

$$\text{コレヲ整頓シテ} \quad (5+2x)^2=30$$

$$\text{平方ニ開イテ} \quad 5+2x=\sqrt{30} \quad (イ)$$

$$\text{又ハ} \quad 5+2x=-\sqrt{30} \quad (ロ)$$

トナル。

$\sqrt{30}=5.477$ トスルト、(イ)ノ方程式カラ

$$2x=0.477$$

$$x=0.239$$

又、(ロ)ノ方程式カラ

$$2x=-10.477$$

$$x=-5.239$$

隨ツテ、小路ノ幅ヲ約一尺四寸ニスレバヨイコトガワカル。

$$(5+2x)^2=30$$

ノ兩邊ヲ平方ニ開イテ出来ルニツノ方程式

$$5+2x=\sqrt{30}, \quad 5+2x=-\sqrt{30}$$

合ハセテ、簡単ニ

$$5+2x=\pm\sqrt{30}$$

ト表ス。

或ル問題ヲ方程式ニヨツテ解イタ時、ソノ根ニハ問題ノ意味ニ適シナイモノモアル。

上ノ場合デハ、一方ノ根ハ適スルガ、他方ハ適シナイコトガ

タカル。

四三 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) (x+7)^2 - 8 = 9 \quad (ウ) (2x-1)^2 = 7$$

問四 次ノ方程式ヲ前問ノ形ニ直シテ解ケ。

$$(イ) x^2 + 10x = 44 \quad (ウ) x^2 - 6x = 31$$

$$(エ) x^2 - 8x + 4 = 0 \quad (オ) 2x^2 - 10x = 3$$

五 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) (x-5)(x-7) = 0 \quad (ウ) (2x+1)(3x+5) = 0$$

$$(エ) x^2 + 3x = 0 \quad (オ) 2x^2 - 7x = 0$$

$$(エ) 3x^2 = 7x \quad (オ) x^2 - 6x + 8 = 0$$

$$(ト) x^2 = 64 \quad (チ) 4x^2 - 49 = 0$$

二 直徑二十四楕ノ鐵ノ球ヲ鑄ツブシテ、内徑ガ六楕、長サ百楕ノ管ヲ作ルニハ、管ノ厚ミヲドレクラキニスレバヨイカ。

三 三米ヲ隔テテ十燭光ノ電燈ト三十三燭光ノ電燈ガツケタル。コノ中間ノドノ邊ニ障子ヲ置クト、兩面ヲ照ラス明カルサガ等シクナルカ。

但シ、明カルサハ電燈ノ燭光數ニ比例シ、距離ノ二乗ニ反比例スルモノトスル。

四 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \frac{6x^2 - 8}{5} = x^2 \quad (ウ) (x-5)^2 + 2 = 9$$

$$(エ) x^2 + 12x + 7 \quad (オ) x^2 - 5x - 10$$

$$(ホ) x^2 + 3 = 7x \quad (ヘ) x^2 + 6x + 4 = 0$$

$$(ト) x^2 + 8x - 4 = 0 \quad (チ) (x-1)(2x-3) = 21$$

五 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$(イ) 3\left(\frac{\sqrt{6}-3}{3}\right)^2 + 6\left(\frac{\sqrt{6}-3}{3}\right)$$

$$(ウ) \left(\frac{7+\sqrt{3}}{2}\right)^2 - 7\left(\frac{7+\sqrt{3}}{2}\right)$$

上ノ式デ $\sqrt{6}$, $\sqrt{3}$ ノ符號ヲ變ヘテ $-\sqrt{6}$, $-\sqrt{3}$ トスルト、結果ハドウナルカ。

六 表ヲ使ツテ、次ノ式ノ近似値ヲ求メヨ。ナルベク簡単デ、誤差ノ少イヤウニ工夫セヨ。

$$(イ) 3\sqrt{2} \quad (ウ) \frac{\sqrt{7}}{2}$$

$$(エ) \sqrt{5} - \sqrt{3} \quad (オ) \frac{1}{\sqrt{2}-1}$$

$$(ホ) \frac{5}{\sqrt{3}+\sqrt{2}} \quad (ヘ) \sqrt{12} \div \sqrt{27} - 4\sqrt{3}$$

七 次ノ式ニ適當ナ數ヲ加ヘテ、ソレヲ二乘ノ式ニ直セ。

$$(イ) x^2 - 16x \quad (ウ) x^2 + 3x \quad (エ) x^2 + x$$

$$(オ) x^2 + \frac{2}{3}x \quad (ホ) x^2 - \frac{1}{5}x \quad (オ) x^2 - 0.8x$$

$$(ト) x^2 - 0.7x \quad (チ) x^2 + 1.5x \quad (リ) x^2 + px$$

六 根ノ公式

ドノヤウナ三次方程式デモ、適當ニ移項シテ整頓スルト、次ニ示シタ形ニナル。

$$ax^2+bx+c=0 \quad (a, b, c \text{ が定数})$$

隨ツテ、前節ノ終リニ調ベタ方法デ解クコトガデキル。

ソノ手順ノ例ニヨツテ示サウ。

$$2x^2-5x+1=0$$

$$x^2-\frac{5}{2}x+\frac{1}{2}=0$$

$$x^2-\frac{5}{2}x=-\frac{1}{2}$$

$$x^2-\frac{5}{2}x+\left(\frac{5}{4}\right)^2=-\frac{1}{2}, \left(\frac{5}{4}\right)^2$$

$$\left(x-\frac{5}{4}\right)^2=\frac{17}{16}$$

$$\text{故ニ} \quad x-\frac{5}{4}=\pm\frac{\sqrt{17}}{4}$$

$$\text{隨ツテ} \quad x=\frac{5\pm\sqrt{17}}{4}$$

問一 二次方程式

$$ax^2+bx+c=0$$

ヲ、上ニ示シタ同様ノ手順デ解キ、根ガ

$$x=\frac{-b\pm\sqrt{b^2-4ac}}{2a}$$

ニナルコトヲ確カメヨ。

今求メタ式ノ 二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ の根ノ公式トイフ。

問二 二次方程式

$$ax^2+bx+c=0$$

デ、 a, b, c ガドノヤウナ値ヲ取ルト、次ノ方程式ニナルカ、

又、公式ヲ使ツテソノ根ヲ求メヨ。

$$(イ) \quad x^2-6x-16=0 \quad (\mu) \quad 2x^2-5x=3$$

$$(\lambda) \quad 3x=x^2+1 \quad (=) \quad 4x^2+7x=92$$

$$(\kappa) \quad x^2+5x+7=2x^2+6x+1$$

二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ デ、 a, b, c ヲ勝手ナ數ニスルト、
根ノ無クナルコトガアル。

問三 二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ デ、根ノアルカナイカヲ判定スル方法ヲ述ベヨ。

問四 次ノ方程式ノ簡便ナ解法ヲ工夫セヨ。

$$(イ) \quad 9x^2=(x-3)^2 \quad (\mu) \quad 5x^2=(x+3)^2$$

$$(\lambda) \quad \frac{16}{x^2}=\frac{1}{(15-x)^2} \quad (=) \quad \frac{9}{(x+2)^2}=\frac{1}{(x-3)^2}$$

問五 二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ ノ二根ヲ α, β トスルト

$$\alpha+\beta=-\frac{b}{a}, \quad a\beta=\frac{c}{a}$$

デアル。根ノ公式ヲ用ヒテ確カメヨ。

問六 二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ ノ二根ヲ α, β トスルト、次
ノ等式ガ成リ立ツ。

$$ax^2+bx+c=a(x-\alpha)(x-\beta)$$

上ノ等式ヲ用ヒテ、 $5x^2-33x+18$ ヲ因数ニ分解セヨ。

一 根ノ公式ヲ用ヒテ、次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \quad 5x^2=26x-5 \quad (\mu) \quad x^2+x-\frac{3}{4}=0$$

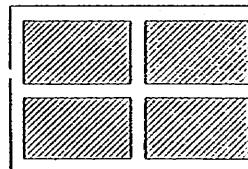
- (ア) $x^2 + 10x + 3 = 2x^2 - 5x + 53$
 (イ) $x^2 - 12x + 4 = 0$ (ホ) $x^2 + 30x - 1296 = 0$
 (エ) $x^2 + (x+1)^2 = x(3x-4)$ (ト) $x^2 - 5\sqrt{3}x + 18 = 0$
 (チ) $x^2 - 299x + 22044 = 0$ (リ) $0.13x^2 - 0.27x - 3.17 = 0$
 (ヌ) $(1+0.05x)^2 = 1.2(1+0.1x)$

二 次ノ方程式ヲ解ケ。

- (イ) $(x+1)^2 = (2x)^2$ (ウ) $9x^2 = 16(x+1)^2$
 (ア) $\frac{8}{x^2} = \frac{5}{(x-2)^2}$ (エ) $\frac{2}{x} = \frac{3x}{5}$

三 或ル矩形ノ周ハ 46.8 檻デ、対角線ノ長サハ 18.4 檻デアル。二邊ノ長サハ各々何輿カ。

四 二邊ガ十二間、八間ノ矩形ノ空地ガアル、右ノ圖ノヤウニ、同ジ幅ノ路ヲ作ツテコノ空地ヲ四ツニ分ケ、ソノ面積ヲ三十坪ヅニスルニハ、路ノ幅ヲ幾ラニスレバヨイカ。



五 縦ガ三尺、横ガ六尺ノ机ガアル。コレニソノ廣サノ二倍ノ机掛ヲ掛け、縦モ横モ同ジ長サダケ垂レルヤウニスルニハ、縦・横ノ長サハドレクラキニスルトヨイカ。

六 次ノ方程式ノ二根ノ和ト積ヲ求メヨ。

- (イ) $x^2 + 8x + 15 = 0$ (ウ) $x^2 - 6x + 8 = 0$
 (ア) $3x^2 + 2x - 5 = 0$ (エ) $3x^2 - 4x = 55$
 (ホ) $5x^2 - 26x - 5 = 0$ (ト) $ax^2 + bx + c = 0$

七 次ノ式ヲ因数ニ分解セヨ。

- (イ) $x^2 - 25x + 156$ (ウ) $2x^2 + 5x - 18$
 (ア) $2x^2 - 19x - 21$ (エ) $2x^2 - \frac{17}{6}x + 1$
 (ホ) $3x^2 + \frac{19}{2}x - 18$ (ト) $6x^2 + \frac{41}{5}x + \frac{8}{3}$
 (ト) $x^2 - 16xy + 48y^2$ (チ) $8x^2 + 2xy - 15y^2$

七 分數函數

甲地ノ東 1000 粁ノ所ニ乙地ガアル。コノ兩地間ヲ旅客機ガ往復シテキル。但シ、風ガナイ時、コノ旅客機ノ時速ハ 400 粋デアル。

問一 甲地カラ乙地マテ飛行スルノニ要スル時間ハ、毎時 30 粋ノ速サノ東風ガ吹イテキル時ト、風ガナイ時トデハドレクラキ達フカ。

又、時速 x 粋ノ東風ガ吹ク時、甲地カラ乙地マテ行クノニカタル時間ヲ y 時間トシテ、 x ト y トノ關係ヲ示ス式ヲ作レ。

次ニ、ソノ關係ヲ圖表ニ示セ。

問二 前問デ、風ガ西風ナラバドウカ。風速ト所要時間トノ關係ヲ示ス式ハ、前ノママデヨイカドウカ。

問三 問一ノ甲・乙兩地ヲ往復スルニ要スル時間ト風速トノ關係ハドウカ。コレヲ示ス式ト圖表ヲ作レ、但シ、風ハ東風カ西風カ、ソノイヅレカデアルトスル。

問四 次ノ四ツノ函數ノ圖表ヲ書き、ソレヲ比較セヨ。

(イ) $y = \frac{1}{x}$ (ウ) $y = \frac{1}{x+4}$

$$(ハ) \quad y = \frac{1}{x-3} \quad (=) \quad y = \frac{3x+1}{x}$$

上ノ四ツノ函数ノ圖表ノ位置關係ハ、式ノ變形ニヨツテ知ルコトガデキル。コノ方法ヲ考ヘヨ。

一 問三デ、往復ノ所要時間ハ、風ガアル場合トナイ場合トデハドチラガ長クカカルカ。コレヲ式及ビ圖表ヲ調ベヨ。

二 8% ト 5% ノ食鹽水ヲ混ゼテ出來ル食鹽水ノ濃度ト、混合ノ割合トノ關係ヲ示ス式ト圖表ヲ作レ。

三 次ノ二ツノ函数ノ圖表ヲ比較セヨ。

$$y = \frac{4}{x}, \quad y = \frac{x}{x-4}$$

上ノ二ツノ函数ノ圖表ノ位置關係ヲ述ベヨ。

四 x ガ正ノ範圍デ變ルト、次ノ函数ノ圖表ハドノヤウニナルカ。ソノ圖表ヲ作レ。

$$y = x + \frac{1}{x}$$

五 前問ノ函数ノ値ハ 2 ヨリ小サクハナラナイ、コレヲ式ノ上カラ説明セヨ。

八 分數方程式

問一 川ニ沿ツテ六糸隔タツタ二ツノ町ガアル。コノ間ヲ時速八糸ノ汽船ガ往復スルノニ一時間三十六分カカルトイフ。

コノ川ノ水…一樣ノ速サテ流レテキルシテ、ソノ速サテ京

メヨ。

例ヘバ

$$\frac{1000}{400+x} - \frac{1000}{400-x} = 5\frac{1}{2}$$

ノヤウニ、方程式が分數ヲ含ミ、ソノ分母ニ未知數ガアル場合ニ、コレヲ一分數方程式トイフ。

分數方程式ハ圖表ヲ使ツテモ解ケルガ、計算デモ解ケル。

計算デ解クニハ、分母ニ未知數ヲ含マナイ方程式ニ導ク。

問二 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \quad \frac{x}{x+1} = 3 \quad (ア) \quad \frac{x}{x+1} = \frac{5}{x-1}$$

$$(ハ) \quad \frac{2}{7-x} = \frac{x}{4x-13} \quad (=) \quad \frac{x+5}{7-2x} = \frac{x+3}{3x-8}$$

$$(ホ) \quad \frac{2x}{(2x+1)(x-1)} = \frac{3}{2x-1}$$

一 午前十時=出發シタ或ル端艇ガ、川ヲ七糸遡ツテ直チニ引き返シ、午前十一時五十二分=出發點ニ戻ツタ。

流レノ速サヲ毎秒二糸トスルト、コノ端艇ノ靜水デノ速サハ幾ラカ。

二 麓カラ一里アル山ノ頂上マデ、スキーデ往復シタ。下ル時ニカカツタ時間ハ、上ル時ヨリモ一時間二十分少カツタ。

下リノ速サハ上リヨリモ毎時一里速イトシテ、上リ・下リノ速サヲ求メヨ。

三 甲・乙二人が某地から二十杆離レタ某地點に向カツガ同時に出發シタガ、乙ハ用事ノタメニ三十分ノ後出發地へ戻ツタ。乙ハ用事ニ十五分ヲ費シ、直チニ甲ヲ追シテ、チャウド目的地デ甲ニ追ヒツイタ。乙ハ甲ト別レテカラ、甲ヨリモ毎時二杆速ク進ンダトシテ、ソノ速サヲ求メヨ。

四 或ル人ガ午前六時ニ甲地ヲ出發シテ十五里離レタ乙地行キ、用事ノタメニ二十五分費シテ、直チニ歸途ニ就イタ。歸リハ往キヨリモ毎時一里ダケ遅クシ、午後四時二十五分ニ甲地ニ戻ツタ。

コノ人ハ往キニハ一時間、歸リニハ一時間半休ンダトシテ、歸リノ速サヲ求メヨ。

五 次ノ方程式ヲ解ケ。

$$(イ) \frac{x}{2} + \frac{6}{x} = 4 \quad (ロ) \frac{x}{x+1} + \frac{1}{x} = \frac{3}{2}$$

$$(ハ) \frac{1}{x-3} + \frac{2}{x+2} = \frac{4}{3}$$

$$(ホ) \frac{x-1}{x+5} = \frac{x+4}{x+6} + 1$$

$$(ク) \frac{5}{x-5} - \frac{3}{x-3} = \frac{2}{x-2}$$

$$(ヘ) \frac{1}{2} + \frac{2}{x^2-1} - \frac{1}{x-1} - \frac{1}{x+1}$$

$$(ト) \frac{x-7}{x^2+12x+35} = \frac{2x}{2x^2+11x-29}$$

$$(チ) \frac{x-2}{x-1} - \frac{x-1}{x-2} = \frac{1}{2}$$

九 聯立方程式

問一 直徑四十桿ノ圓板カラ、横ハ縦ノ二倍ヨリモ八桿ダケ短クシ、最も大キナ矩形ノ板ヲ切り取ルト、矩形ノ縦・横ハ何桿アルカ。

コノ問題ヲ解クノニ、縦ヲx桿トシテ、一ノ方程式ヲ作レ。又、縦ヲx桿、横ヲy桿トシテ、一ノ聯立方程式ヲ作レ。

問二 次ノ聯立方程式ヲ、計算テ解ク方法ヲ工夫セヨ。

$$x^2 + y^2 = 20^2, \quad 2x - y = 8$$

問三 次ノ聯立方程式ヲ解ケ。

$$(イ) x^2 + y^2 = 13, \quad y = x + 1$$

$$(ロ) x^2 + y^2 = 25, \quad 4x = 3y$$

$$(ハ) xy = 4, \quad 2x - y - 1 = 0$$

$$(ク) x^2 + \frac{y^2}{9} = 1, \quad y = 2x + 1$$

問二ノ聯立方程式ヲ、圖表ニ書イテ解ク方法ヲ考ヘヨウ。

問四 方程式

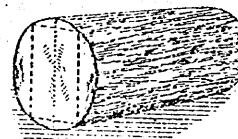
$$x^2 + y^2 = 20^2$$

ニ適スルx, yノ値ノ組ヲx座標, y座標トスル點ヲ取レ。ソレヲノ點ハドノヤツナ線ノ上ニ並ンデキルカ。

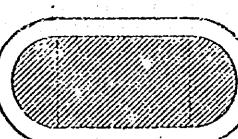
問五 問二ノ聯立方程式ヲ、上ニ書イタ圖表ヲ使ツテ解ク方法ヲ考ヘヨ。

又、問三ノ聯立方程式ヲ圖表テ解ケ。

一 直径一尺ノ丸太ガアル。コレカラ右ノ圖ノヤウナ四角柱ヲ切り取り、底面ノ周圍ヲ二尺六寸ニスルト、ソノ縦・横ノ長サハ幾ラカ。



二 右ノ圖ニ示シタヤウナ四百米ノ競走路デ、左右ノ曲線路ノ部分ハニツノ等サイ半圓デアル。ソノ内部ノ面積ヲ一萬平方米ニスルニハ、線路ノ長サハ幾ラニスレバヨイカ。



三 次ノ聯立方程式ヲ計算テ解ケ。又、圖表デ解ケ。

$$(1) \quad x+2y=5, \quad xy=2 \quad (2) \quad x^2+y^2=25, \quad 4x-3y=7$$

$$(3) \quad x^2+y^2=20, \quad 3x-y=10$$

$$(4) \quad \frac{x^2}{4} + \frac{y^2}{25} = 1, \quad 5x+y=10$$

四 次ノ各點ト原點トノ距離ヲ求メヨ。

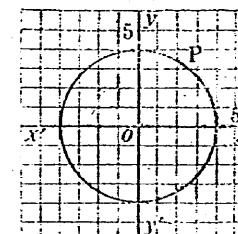
$$(1) \quad (3, 4) \quad (2) \quad (4, 3) \quad (3) \quad (-2, 6)$$

$$(4) \quad (-3, -5) \quad (5) \quad (a, b) \quad (a, b \text{ハ定マツタ數})$$

五 右ニ示シタノハ方眼紙ニ書イタ問デアル。○ノ圓周上ノ點Pノ座標ノ間ニドノヤウナ關係ガアルカ。コレヲ式ニ書き表セ。

六 次ノ方程式ノ圖表ハ椭圓デアル。ソノ理由ヲ明ラカニセヨ。

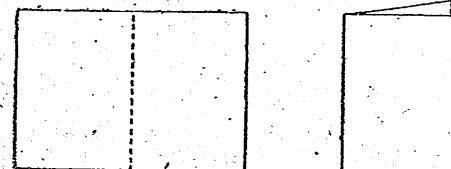
$$\frac{x^2}{4} + \frac{y^2}{25} = 1$$



十 種タノ問題

一 標準規格判ノ紙ハ、次ノ圖ノヤウニ二ツニ折ツテモ、元ト相似ナ矩形ガ出來ルヤウニナツテキル。

規格判ニハ A 列ト B 列トノ二種類ガアツテ、ドチラニモ 0 番カラ 12 番マデノ種別ガアル。



A 列 0 番ノ面積ハ 1 平方米、B 列 0 番ノ面積ハ 1.5 平方米デアル。ソレラノ二邊ノ長サヲ計算セヨ。

二 標準規格判ノ A 列 0 番ヲ半分ニ切ツタモノガ A 列 1 番コレ更ニ半分ニ切ツタモノガ A 列 2 番トイフヤウニナツテキル。B 列デモ同様デアル。

コノ教科書ノ大キサハ B 列 6 番デアル。コノ二邊ノ長サヲ計算デ求メヨ。

A 列 5 番ノ二邊ノ長サハドウカ。

三 或ル直角三角形ノ土地ノ斜邊ハ五間デ、面積ハ五坪デアル。コノ土地ノ他ノ二邊ノ長サヲ求メヨ。

四 ニツノ函数 $y=x^2$ 及ビ $y=2x+3$ の圖表ヲ書ケ。コレヲ使ツテ、次ノ方程式ヲ解ク方法ヲ工夫セヨ。

$$x^2-2x-3=0$$

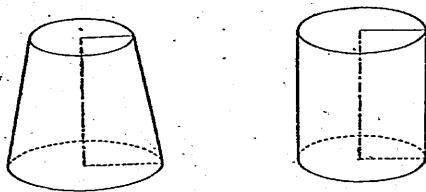
五 次方程式ヲ種々ノ方法デ解ケ。

(イ) $\sqrt{5-x}=3$ (ロ) $x+\sqrt{1+x}=5$

六 二ツノ正ノ數ノ相加平均ト相乗平均ヲ比ベヨ。ドチラガ大キイカ。

二數ヲ a^2, b^2 ト書き表シテ考ヘヨ。

七 高サノ等シ直圓錐臺下直圓柱ガアル、直圓柱ノ底面ノ半徑ハ、直圓錐臺ノ兩底ノ半徑ノ相加平均=等シ。ドチラノ體積ガ大キイカ。



八 次方程式ノ圖表ヲ書ケ。コレヲ用ヒテ x ト y トノ比ヲ求メヨ。

(イ) $x^2 - 5xy + 6y^2 = 0$ (ロ) $2x^2 + 5xy + 2y^2 = 0$

九 次方程式ノ根ヲ公式ニヨツテ計算セヨ。

(イ) $x^2 + 4x + 6 = 0$ (ロ) $x^2 + x + 1 = 0$

十 次方程式ヲ解ケ。

(イ) $5x^2 - 8x + 3 = 0$ (ロ) $25x^2 + 70x + 49 = 0$

(ハ) $5x^2 - x - 3 = 0$ (ホ) $3x^2 - x = 13$

(ホ) $0.3x^2 - 1.5x + 0.2 = 0$ (ホ) $\frac{1}{2}x^2 = 7x - \frac{2}{5}$

(ト) $3(x^2 - x) = 2(1 - x)$ (チ) $(x+3)(x-2) = 5x - 6$

(リ) $(2-x)(3-x) - (2x-5)(x+1) = 11$

(ス) $6(x+4)^2 + (x-4)^2 = 5(x^2 - 16)$

(ル) $\frac{1}{x+1} - \frac{1}{x+2} = \frac{1}{x+10}$

(ヲ) $\frac{x-4}{3} - \frac{6}{5-2x} = \frac{x-16}{5}$

(ワ) $x - 2y = 1, x^2 = 5y + 4$

(カ) $4x + y = 19, x^2 + y^2 = 25$

(ミ) $3x + 2y - 4 = 0, x^2 + 2xy - 7x + 2 = 0$

(ク) $3x - 2y = 1, x^2 + y^2 + 4x = 6y + 13$

(ル) $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1, 3y = 2x$

(ツ) $x + y = 1, \frac{x}{y} + \frac{y}{x} = \frac{5}{2}$

(ツ) $xy = 4, x - 2y + 4 = 0$

1970-1971
1971-1972
1972-1973
1973-1974
1974-1975
1975-1976
1976-1977
1977-1978
1978-1979
1979-1980
1980-1981
1981-1982
1982-1983
1983-1984
1984-1985
1985-1986
1986-1987
1987-1988
1988-1989
1989-1990
1990-1991
1991-1992
1992-1993
1993-1994
1994-1995
1995-1996
1996-1997
1997-1998
1998-1999
1999-2000
2000-2001
2001-2002
2002-2003
2003-2004
2004-2005
2005-2006
2006-2007
2007-2008
2008-2009
2009-2010
2010-2011
2011-2012
2012-2013
2013-2014
2014-2015
2015-2016
2016-2017
2017-2018
2018-2019
2019-2020
2020-2021
2021-2022
2022-2023
2023-2024
2024-2025
2025-2026
2026-2027
2027-2028
2028-2029
2029-2030
2030-2031
2031-2032
2032-2033
2033-2034
2034-2035
2035-2036
2036-2037
2037-2038
2038-2039
2039-2040
2040-2041
2041-2042
2042-2043
2043-2044
2044-2045
2045-2046
2046-2047
2047-2048
2048-2049
2049-2050
2050-2051
2051-2052
2052-2053
2053-2054
2054-2055
2055-2056
2056-2057
2057-2058
2058-2059
2059-2060
2060-2061
2061-2062
2062-2063
2063-2064
2064-2065
2065-2066
2066-2067
2067-2068
2068-2069
2069-2070
2070-2071
2071-2072
2072-2073
2073-2074
2074-2075
2075-2076
2076-2077
2077-2078
2078-2079
2079-2080
2080-2081
2081-2082
2082-2083
2083-2084
2084-2085
2085-2086
2086-2087
2087-2088
2088-2089
2089-2090
2090-2091
2091-2092
2092-2093
2093-2094
2094-2095
2095-2096
2096-2097
2097-2098
2098-2099
2099-20100